

# 日本の製造業

## 国際競争力の低下とアジア新興国の台頭

### 対外経済政策研究院(KIEP) 研究報告書

著者：金奎坂(キム・ギョパン) 李炯根(イ・ヒョンゲン) 金恩志(キム・ウンジ)

訳者：崔誠姫(チェソンヒ)

A5版 231頁 上装丁 ISBN978-4-939153-94-5 C3034 定価 7,600円+税

#### 【本書の内容】

#### 第1章 序論

#### 第2章 日本の製造業をめぐる国際環境の変化

1. はじめに
2. 日本経済の国際地位低下及びアジア新興市場の浮上
3. プラザ合意以降の円高及び経常収支黒字の持続
4. 製造業の標準化・デジタル化・水平分業化

#### 第3章 日本の製造業における競争力の実態分析

##### 1：マクロ及び産業の観点

1. はじめに
2. 日本の製造業における全要素生産性(TFP)の低下
3. 日本の製造業の輸出競争力：貿易特化指数(IIT)の時系列推移
4. 日本の製造業の収益率推移の分析
5. 日本の製造業におけるグローバル化と国内雇用及び生産
6. まとめ

#### 第4章 日本の製造業における競争力の実態分析

##### 2：経営(ものづくり)の観点

1. はじめに
2. 製品アーキテクチャーのモジュール化と日本の電子産業の競争力低下
3. 日本の製造業におけるサプライチェーンと競争力
4. 日本の部品・素材産業の競争力
5. まとめ

#### 第5章 日本政府の製造業における競争力強化戦略

1. はじめに
2. 日本政府の製造業強化戦略
3. 日本政府の研究開発支援制度
4. 産官学連携強化戦略
5. まとめ

#### 第6章 結論

#### 【本書の特徴】

1990年代以降、日本の製造業の国際競争力に大きな影響を与えた国際的な環境要因として、アジア新興市場の浮上と1985年のプラザ合意以後の円高現象、そして世界の製造業の標準化、デジタル化、水平分業化が挙げられ、電子業種を中心に進行した「製品アーキテクチャー(architecture)」のモジュール化が競争力低下の根本原因として指摘されている。

英文誌創刊

“東アジア経済統合” (季刊)

ISSN 2234-8867

Journal of East Asian Economic Integration (JEAI)(Q)

Published by KOREA INSTITUTE FOR INTERNATIONAL ECONOMIC POLICY(KIEP)

| One Year Subscription Fee<br>(4 issues) |        | Postage<br>(Air mail) | Total   |
|---|--------|-----------------------|---------|
| Institutions                            | US\$80 | US\$20                | US\$100 |
| Individuals                             | US\$40 | US\$20                | US\$65  |

(ご注文日のTTSレートにて換算して請求書を発行いたします) 日本総代理店 ビスタ ピー・エス

## 韓国の産業と市場2012年

産業概況及び市場動向データブック DACO IRI 編 B5版 937頁 ISBN978-4-939153-89-1 C3033

定価 51,450円(本体49,000円+税)

- 日本で唯一刊行されている韓国の産業と市場動向に関する総合的な統計書
- 韓国の全産業を16分野に分類し、業種別・企業別・製品別に内需、生産実績や輸出入の推移及び市場規模等に関するデータを収録

発行：ビスタ ピー・エス

〒410-2418 静岡県伊豆市堀切 1004-263

Tel:0558-72-6809 Fax:0558-72-6738

<http://www.vistaps.com>

e-mail: [customer@vistaps.com](mailto:customer@vistaps.com)